

藝林会 令和七年度 学術研究大会のご案内

テーマ 「御撰・御製をめぐる諸問題」

(一) 日時 令和七年十一月九日(日) 十三時半から十七時

(総会を十二時より実施。十三時より『平泉隆房先生を偲ぶ』刊行にちなむ関係者から発言をいただきます)

(二) 会場 京都産業大学むすびわざ館 (京都市下京区中堂寺命婦町一十)

(三) 内容 A 研究報告 (演題は変更の可能性あり) 十三時半より開始

① 宇多天皇の御記と御遺誠

所 功氏 (京都産業大学名誉教授)

② 後鳥羽上皇―手塩にかけた『新古今和歌集』―

小林 一彦氏 (京都産業大学教授)

③ 近世中後期の御所伝授をめぐる

盛田 帝子氏 (京都産業大学教授)

B 相互討論

所 功氏・小林一彦氏・盛田帝子氏・若松正志氏 (京都産業大学教授)

(司会) 久禮 旦雄氏 (京都産業大学教授)

〔申し込み〕

ご参加方法は、①現地対面と、②Zoom視聴(定点カメラでの配信)の二通りがございますので、どちらかを選択し、Eメールか葉書で、左記宛てにお申込み願います。 申込締切…十月三十一日(金)

〒九二一―八五〇― 石川県野々市市扇が丘七― 金沢工業大学内 清水節研究室
メールアドレス info@geirinkai.jp

藝林会 事務局

当日参加も可能です。会場に直接お越しください。